

令和4年度第2回市川市教育振興審議会

令和4年7月21日(木)14時00分～

市川市役所第1庁舎5階 第4委員会室

次 第

1 調査審議

令和3年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について

令和3年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価 総括

方針1

感性を豊かに働かせ、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる

概ね、方針のもとに各目標に向かって施策が進められています。

「知・徳・体」の調和において、体(健やかな体)の部分に課題が多く見られました。今後、バランスのとれた育成が求められます。

特記すべき点としては、「目標3 健康に関する意識を高め、健やかな体を育成する」では、各施策すべて、実現が図られてきているといえない状況となりました。

コロナの影響により、調理実習などの体験的な活動が制限されましたが、給食では感染症に配慮した「ほっと給食」や絵本に登場するメニューを献立に取り入れた「お話給食」を実施するなどの工夫をしました。

方針2

“自分らしく輝くための学び”の環境の実現と学びのセーフティネットを構築する

方針のもとに各目標に向かって施策が進められています。

感染症対策を講じた、新しい生活様式を取り入れた取組を進めました。

特記すべき点としては、コロナの影響により、対面での研修や講座等の活動が制限されましたが、公民館での講座や、特別支援教育の振興大会をオンラインでの配信を実施するなどの工夫をしました。

方針3

社会の変化を見据えた教育環境の整備を図り、市川の質の高い教育を推進する

方針のもとに各目標に向かって施策が進められています。

学校における ICT 環境及び放課後の居場所づくりの整備を確実に進めました。

特記すべき点としては、「目標 11 教育の未来環境を整備する」について、GIGAスクール構想が進められたことにより、すべての児童生徒の1人1台タブレット及び校内の無線LAN環境の整備が加速的に図られました。